

法人（事業所）理念	福祉を通して、優しい街づくりを目指し地域の声に耳を傾けながら人と人とのつながりを大切にします。		
支援方針	・放課後及び学校休業日に豊かな地域生活を送ることができ、子ども達の健全な発達とその家族の安定した生活が保障されるよう支援していきます。 ・遊びを通して、お子さんの成長・発達を促した放課後活動になるよう支援していきます。 ・遊びと生活の原点に立ち、生き生きと子どもらしい放課後活動を過ごせるよう支援していきます。		
営業時間	平日 土曜日・学校 休業日	14時 0分 から 17時 0分	分まで 送迎実施の有無 あり
支援内容			
健康・生活	・毎日、手洗い、手指消毒を行い、健康状態の把握を行っていきます。 ・ご家族と連絡帳などを通して、お子さんの健康を確認とともに、意思の表出が難しい方には表情、行動を確認し健康管理に努めていきます。 ・一人ひとりの障害特性に合わせ、生活スキル（トイレ、手洗い、おやつ）を獲得できるよう支援していきます。		
運動・感覚	・公園遊び、散歩に出掛け、体力の維持、向上に努めていきます。 ・一人ひとりの障害特性に合わせて空間を構造化し、太鼓の達人、CD鑑賞を行う事でリズム感、感受性を豊かになるよう支援していきます。		
認知・行動	・散歩を通して交通ルールを知ってもらい、車、自転車がない物だと分かってもらえるよう支援していきます。 ・デジタル時計を使用して、視覚的に気持ちの切り替えができるよう支援していきます。 ・スケジュール表を作成し、お子さんが視覚的に見通しが持てるよう支援していきます。		
言語 コミュニケーション	・一人ひとりの障害特性に合わせて指差し、身振り、サインなどを用いてお子さんとコミュニケーションをとっていきます。 ・スマホなどの機器を用いて映像、画像で円滑にコミュニケーションがとれるよう支援していきます。 ・コミュニケーションを円滑に行ため、お子様との信頼関係を構築し、場所や相手の状況に応じて主体的にコミュニケーションを展開できるよう支援していきます。		
人間関係 社会性	・買物プログラムを通して近隣のお店、買い物物の仕方等を獲得できるよう支援していきます。 ・お子さんが信頼感をもてるように、環境に対する安心感、信頼感、人に対する信頼感を得られるよう支援していきます。 ・お子さんの感情が弱れたり、不安になった際に職員が関わることで安心感を得て、感情に折り合いがつけられるよう支援していきます。		
家族支援	お子さんとの信頼関係を構築するとともに、感情や不安に寄り添い、周りの人と安定した関係を継続できるよう支援していきます。		移行支援 ・ご家族への生活介護、就労継続支援B型などの情報提供。 ・移行先との支援方針・支援内容の共有
地域支援・地域連携	お子さんが安心して地域生活を送れるよう、関係機関（学校、放課後等デイサービス事業所）と情報連携していき、個別のケース検討がある場合は会議を開催していきます。		職員の質の向上 強度行動障害基礎研修など
主な行事等	7月：七夕8月：外出プログラム10月：ハロウィン（仮装）12月：クリスマス会2月：節分、バレンタイン3月：卒業を祝う会		